博士課程教育リーディングプログラム 中間評価事後評価結果(様式)(案)

機	関	名		整理番号	
プロク	ブラム	名 称			
プログ	ラム責	任者	プログラムコーディネーター	-	

博士課程教育リーディングプログラム委員会における評価

ज़ ㅗ ៲៳ 1:	主教日グ グイングンロググム安良公に6517の日間		
[総括評価]			
	計画を超えた取組が行われ、優れた成果が得られていることから、本事業の目的を十		
	分に達成できたと評価できる。		
	計画どおりの取組が行われ、成果が得られていることから、本事業の目的を達成でき		
	たと評価できる。		
	概ね計画に沿った取組が行われ、一部で十分な成果がまだ得られていない点もある		
	が、本事業の目的をある程度は達成できたと評価できる。		
	計画に沿った取組が行われておらず、十分な成果が得られているとは言えないことから、本事業の目的を達成できなかったと評価する。		
	ラ、デザスの自動を定放できながったと前面する。		
[コメ	ント]		

事後評価結果案に対する意見申立て及び対応

機	関	名		整理番号	
プロ	グラム	名称			
プロ	グラム責	任者	プログラムコーディネータ	_	

意見申立て内容	意見申立てへの対応
【申立て箇所】	【対応】
【意見及び理由】	【理由】

(大学限り開示)

事業実施に当たって、以下に留意事項及び参考意見がある場合は、それらを踏まえ、適切に対応願います。

また、留意事項は、フォローアップ及び事後評価などにおいて、その対応状況を確認するこ ととしております。

なお、参考意見は、特にその対応状況を確認する趣旨のものではありませんが、事業実施に 当たっての参考としてください。

[留意事項]	
[参考意見]	

非開示 (文部科学省限り)

-
<u> [当該採択プログラムの経費面に関するコメント]</u>
購入した設備・機器がプログラムの規模やカリキュラムの内容にそぐわない、学生への
支援が十分ではないなど、経費の効率的な使用の観点からお気づきの点がありましたら記
スしてください。